

# 越前市独自の お土産 いかが

## 手焼きせんべい「しおとこめ」



## かりんとう 「越前かりんとう」



越前市内の農作物や加工品の企業でつくるコウノトリブランディング推進ネットワークが、「越前市オリジナル」のお土産として、手焼きせんべいの「しおとこめ」、かりんとうの「越前かりんとう」を発表した。無添加・無農薬、有機栽培で育んだ越前市産の商品を「コウノトリブランド」としてアピールしていく。

(中田誠司)

### 企業ネットワーク「コウノトリブランド」発表

同ネットワークは昨年七月に五社で発足。現在は十一社がコウノトリをシンボルに、安全安心で環境にも配慮した農産物や食品のほか、温泉や農業体験も含めたブランド化に取り組んでいる。

「しおとこめ」は、無農薬栽培のコシヒカリと越前海岸の海水で作った二種類の自然塩を使った手焼きせんべい。価格は一箱三パック入り(計二十四枚)が二千七百円、六パック入りが五千四百円。

「越前かりんとう」は、県産の特別栽培大豆を刻んで練り込み、大豆の風味と黒糖の優しい甘みが懐かし

い。味真野茶や麦茶、バジルなど味わいも豊富だ。価格は一箱六パック入りが二千二百円。

「しおとこめ」を扱う清水陽子さんは「大切な人へ大事なときに届けるものとして差別化していきたい」と意気込み、「越前かりんとう」を手掛ける片岡佐代子さんは「気軽にどこでも食べられるので試してほしい」とアピールした。

市は商品名やキャッチフレーズ、包装など、贈答品として磨き上げるための補助事業で、コウノトリブランドをアピールできるように支援している。商品には必ずコウノトリの保護や繁殖に取り組んできた市内の物語をまとめたリーフレットをセットにしている。

市農政課の担当者は「北陸新幹線開業を意識し、越前市の県外向けのお土産として磨き上げていく。お土産候補の一つとして候補にしてほしい」と話す。

それぞれのホームページ「QRコード」や同市の温泉施設「しきぶ温泉湯楽里」などで購入できる。

### 能舞台 宝生流能楽師舞う

福井 児童は「こども馬鹿ばやし」



福井市のハピリンホールで四日、新年を祝って能や伝統芸能を無料で披露する毎年恒例の「新春能舞台初め」があった。三百人が訪

### 技術向上願

#### 越前市で「初射会」

越前市弓道協会の新春初射会が三日、同市弓道場で開かれた。会員たちが心身の鍛錬や技術向上などの願いを今年最初の矢に込めて放った。

二十五〜八十一歳の会員二十人が参加。細川孝夫